

# 工夫凝らし入浴客増

2007年度の指定管理者制度導入以来、順調に客足を伸ばしている吉野川市美郷奥丸の美

(46)・美郷恵美子、写真は全くの畠違い。公共事業が減る建設業が家業で、温泉経営は

「自宅のように客がのんびりできる空間にしたい」と温泉経営のモットーを語る。

3、4割増加。大きな観光マップを壁に掲げたり、休憩室にこたつを置いたりといった細かなサービスも好評だ。

成功の裏には家族の支えがある。客が込み合う大型連休の営業、深夜に及ぶ浴室の掃除…。スタッフ3人では手が足りず、家族が手伝ってくれている。10年度から再び指定管理を受けることになった。「美郷らしい、家庭的な雰囲気でこれからも客を迎える」と笑顔を見せた。



中、子育てに一段落ついたのを機に挑戦することにした。夜間

営業や観光客へのPRに力を入れ、入浴客数は制度導入前より

ぴーぶる

ピープル